

情報の閲覧・出力

ホームページからログイン画面にアクセスし、システムにログインすると登録した情報の閲覧や出力をすることが可能です。また、ご本人の履歴書としても活用していただけます。

〈ログイン画面 (イメージ)〉



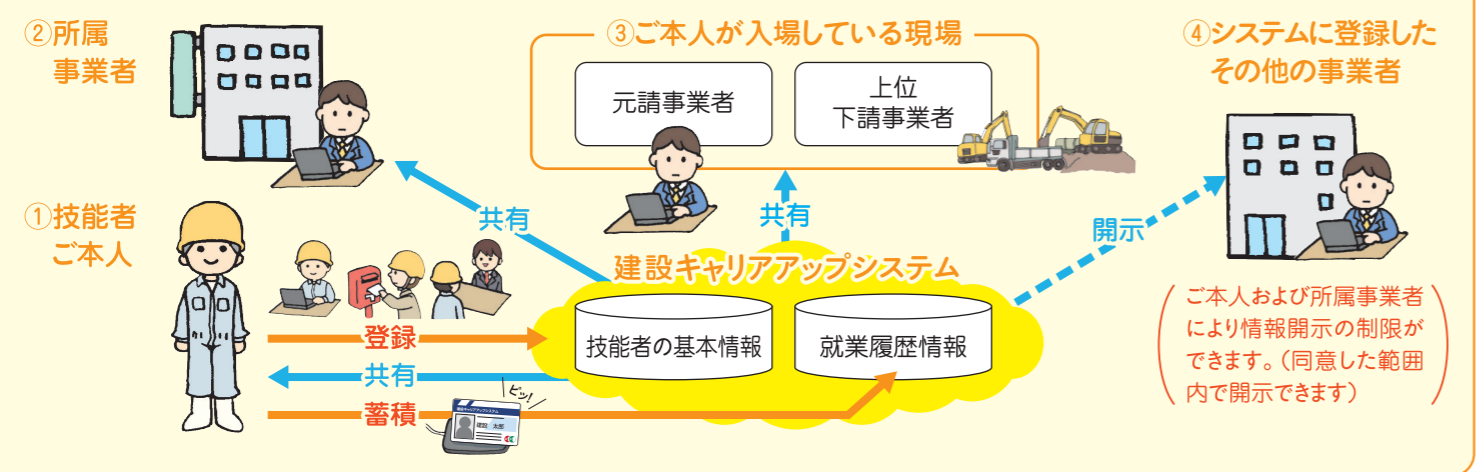
〈閲覧画面 (イメージ)〉



- 閲覧できる情報一例
- 生年月日
 - 社会保険加入状況
 - 職種
 - 保有資格
 - 就業履歴

登録した情報の取扱い

システムに登録した情報は、所属事業者のほか、ご本人が入場している現場の元請事業者や上位下請事業者に共有されます。またシステムに登録したそのほかの事業者には開示の制限ができます。



個人情報の保護

登録いただいた技能者の情報は、建設業振興基金の個人情報に関する保護方針(利用目的、共同利用など)と法律を遵守し適切に取り扱います。なお、本人と所属する事業者の同意がない限り、その他の事業者は技能者の情報を閲覧できませんが、本人が就業している現場の元請や上位の下請事業者は閲覧できます。

ホームページで具体的な申請方法など様々な情報を公開しています。また、広報ツールを充実させ順次公開していきますので、最新情報のチェックもこちらからどうぞ。

<http://www.kensetsu-kikin.or.jp/ccus/>

システムの運営について

建設業団体、関係行政機関などで構成された建設キャリアアップシステム運営協議会にて本システムの構築及び運営に向けた具体的な検討を行い、建設業振興基金が運営していきます。

- 協議会構成員
- 国土交通省 / 厚生労働省 / (一財) 建設業振興基金 /
 - (一社) 日本建設業連合会 / (一社) 全国建設業協会 / (一社) 全国中小建設業協会 /
 - (一社) 建設産業専門団体連合会 / (一社) 日本空調衛生工事業協会 /
 - (一社) 日本電設工業協会 / (一社) 住宅生産団体連合会 / 全国建設労働組合総連合
 - 【オブザーバー】 東日本建設業保証(株) / 西日本建設業保証(株) /
 - 北海道建設業信用保証(株) / (一社) 全国建設産業団体連合会 /
 - (独) 勤労者退職金共済機構

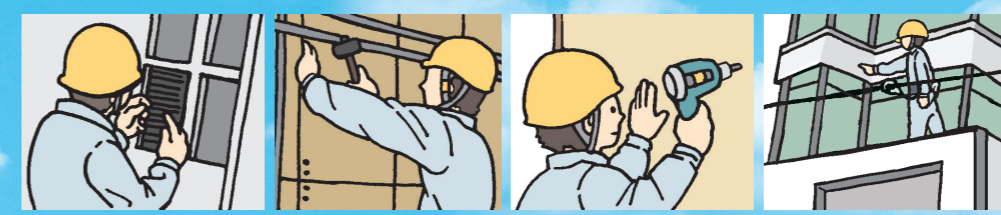
建設業の今とこれからのをみんなで支える

建設キャリアアップシステム

2019年4月 本運用開始! 登録申請受付中!!

速やかに、事業者・技能者の登録をお願いします!!

建設キャリアアップシステムは、業界全体で、技能者一人ひとりの「技能」や「経験」をしっかりと「認め」「育てる」仕組みです。



就業履歴の蓄積にはシステムへの登録が必要です

システムへの登録

技能者

技能者にカードが交付されます

登録はインターネット・郵送・窓口で技能者・事業者の同意を受けた事業者による代行申請も可能です

事業者

現場の登録と就業履歴の蓄積

カードリーダーでカードを読み取り、就業履歴を蓄積します

登録した資格情報や社会保険加入状況、蓄積した就業履歴が閲覧できます

現場を登録しカードリーダーを設置します

- 現場の登録
- 施工体制の登録
- カードリーダーの設置

登録申請用紙は窓口で配布のほかインターネットでもお取り寄せできます。お近くの窓口はホームページでご確認ください。登録方法は、建設キャリアアップシステムのホームページにある「ガイダンス動画」をご視聴ください。

システムに登録される情報

申請時に、ご本人の情報が確認できる書類(本人確認書類や資格証、保険証など)と一緒に提出していただくことにより、確かな情報が登録されます!

本人情報	保有資格など	社会保険加入状況など
マイナンバーカードや運転免許証などで確認 <ul style="list-style-type: none"> ● 氏名 ● 生年月日 ● 性別 ● 職種 ● 国籍 ● 住所 ● 顔写真 	資格の証明書や免許証などで確認 <ul style="list-style-type: none"> ● 保有資格 ● 研修受講履歴 ● 表彰実績 ● など 	保険証や建退共手帳などで確認 <ul style="list-style-type: none"> ● 社会保険加入状況 ● 労災保険特別加入状況 ● 退職金共済制度への加入状況 ● など

一般財団法人 建設業振興基金

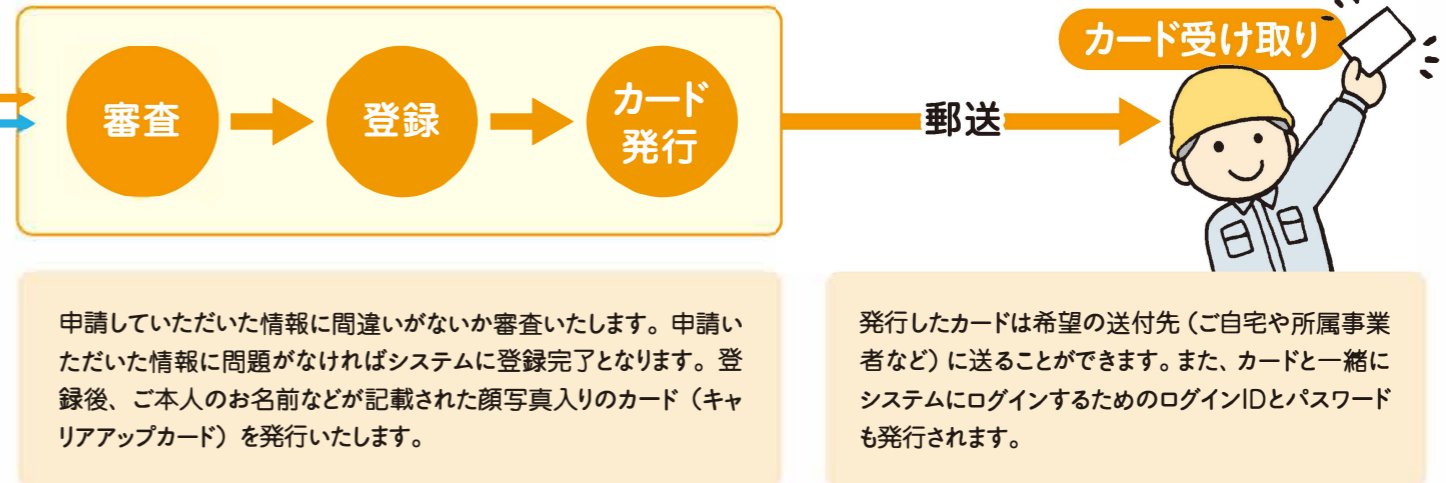
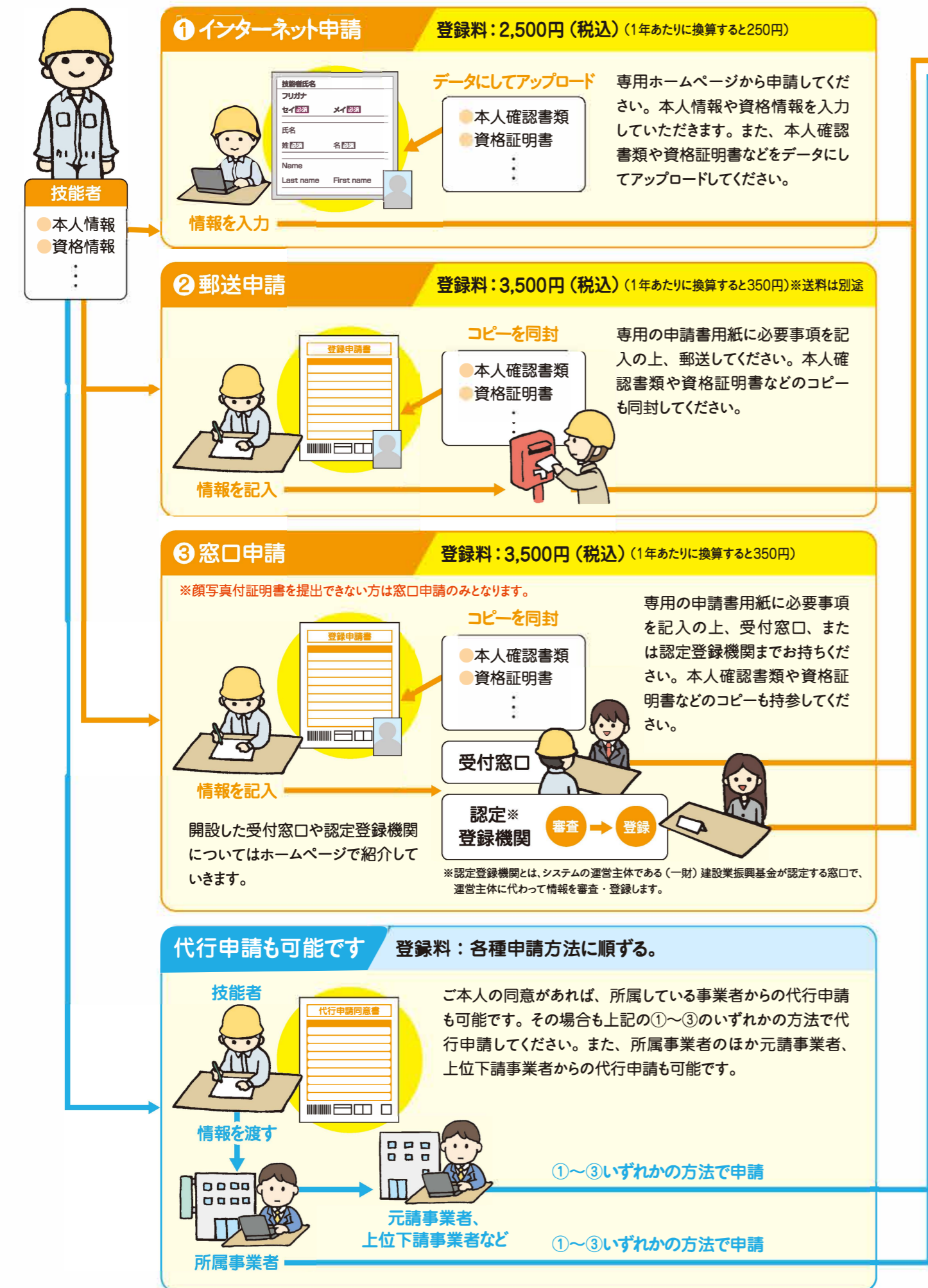
〒105-0001 東京都港区虎ノ門4丁目2番12号 虎ノ門4丁目MTビル2号館 詳しくは建設キャリアアップシステムのホームページをご覧ください。

建設キャリアアップシステム

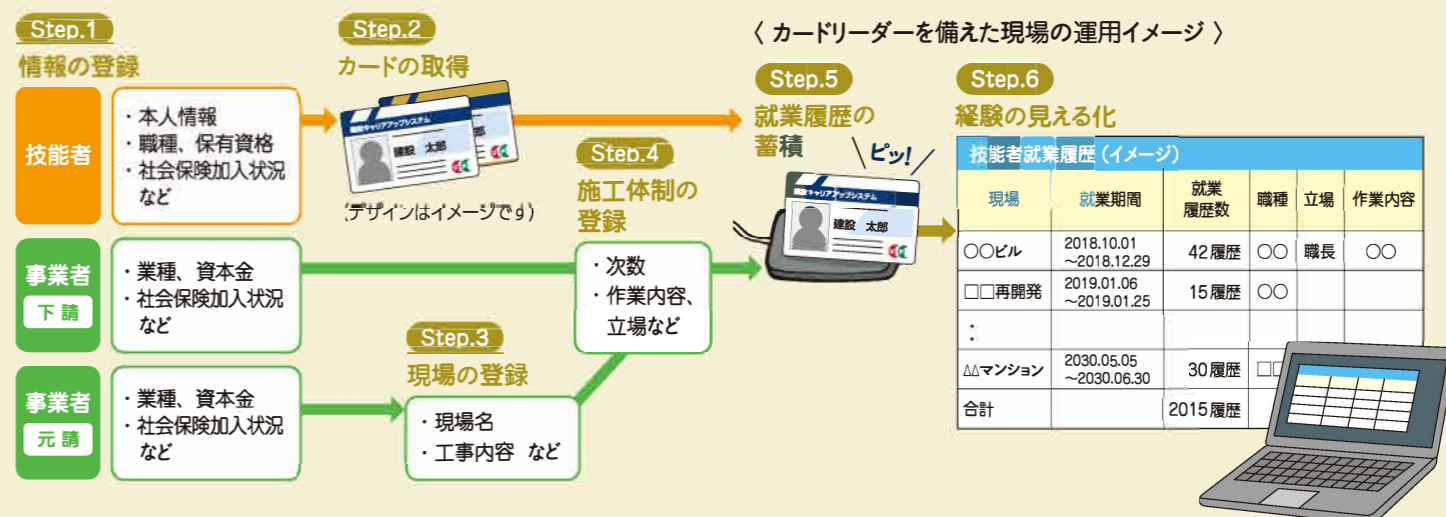
お問い合わせセンター ☎ 03-6386-3725

建設キャリアアップシステム登録申請・手順及び利用方法

いずれかの方法で登録申請してください。インターネット申請もしくはインターネットでの代行申請が、登録料も安くおすすめです。



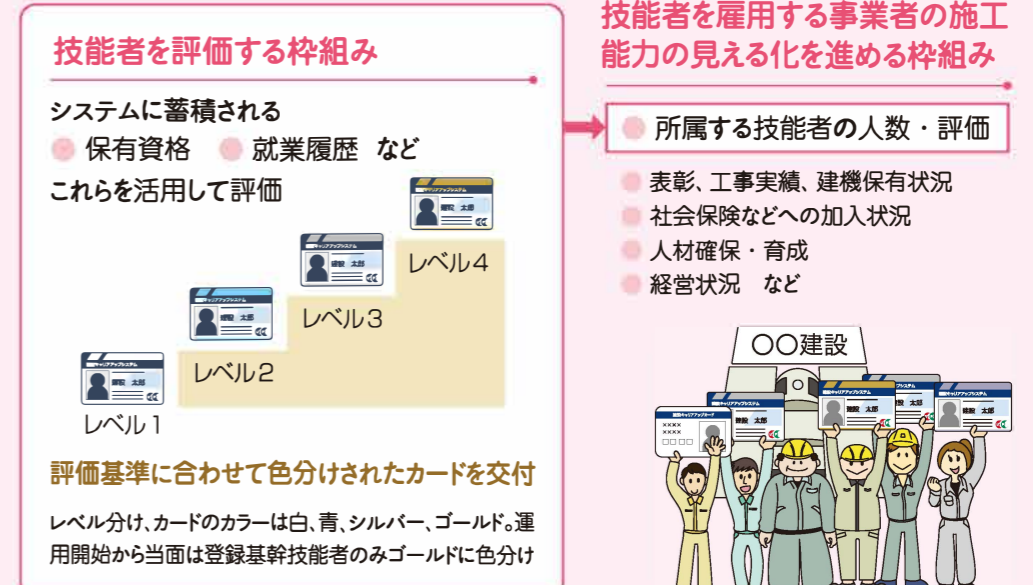
情報を登録するだけでカードを取得できます！
カードを使ってどの現場でも就業履歴を蓄積できます！



システムが生み出す効果

- 技能や経験の簡易で客観的な蓄積
カードをカードリーダーにかざすだけで、どの現場でも共通のルールで自動的に就業履歴を蓄積できる
- 技能や経験の確認や証明の簡易化
取得した資格やこれまでの経歴を簡易に確認・証明できる
- 建退共証紙の貼付状況の容易な確認
就業履歴を活用し、建退共証紙の貼付状況の確認が容易に

国土交通省においてシステムを活用した技能者の処遇改善策について検討しています



申請方法

利用方法

目的・効果